

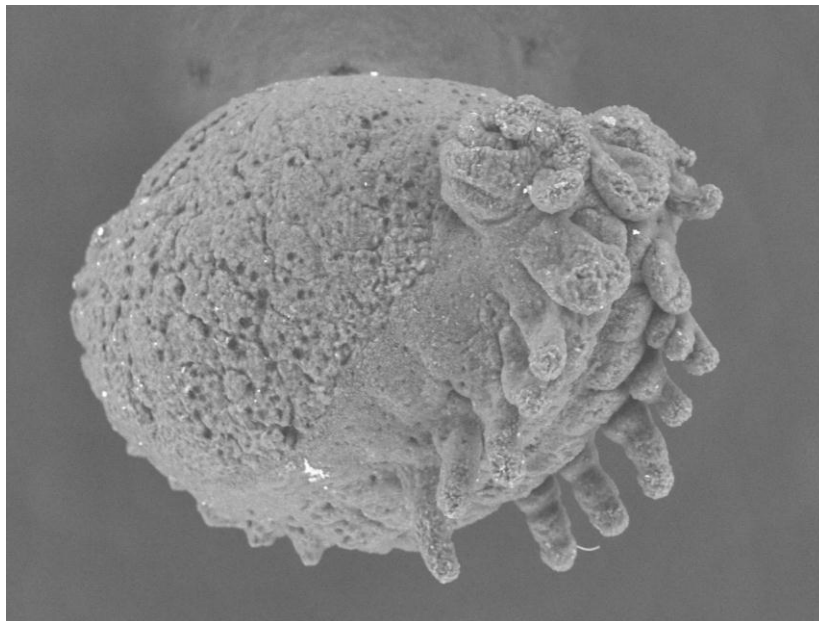
B-25

電子の目で見えるミクロの世界 身近な生きものたちの不思議

同じタイトル「電子の目で見えるミクロの世界」のブースが^{しゅってん}出展されていますので、ぜひとも^{そうさがたでんしけんびきょう}走査型電子顕微鏡を実体験していただきたいと思います。

ここでは^{せいぶつかがっか}生物科学科1年生32名が^{じっしゅう}実習「^{きそじっけん}生物学基礎実験」の中で^{かだいかんさつ}課題観察した8つのテーマに関する^{しゃしん}写真を^{てんじ}パネル展示として^{はっぴょう}発表します。いずれも「^{みぢか}私たちの身近な生きもの」を^{たいしょう}対象とした観察ですが、^{ふだん}普段から^{みな}見慣れた生きものであっても、^かスケールを変えて^{あらた}改めて見つめてみると、^{はっけん}新たな発見や^{そうぞう}想像もしなかったような^{せかい}世界の^{ちよくめん}広がり直面することがあります。

^{もくこんちゅう}ハチ目昆虫・^{らんない}カブラハバチ卵内で^{けいせいちゅう}形成中の^{はい}胚（×250で^{かんさつ}観察）



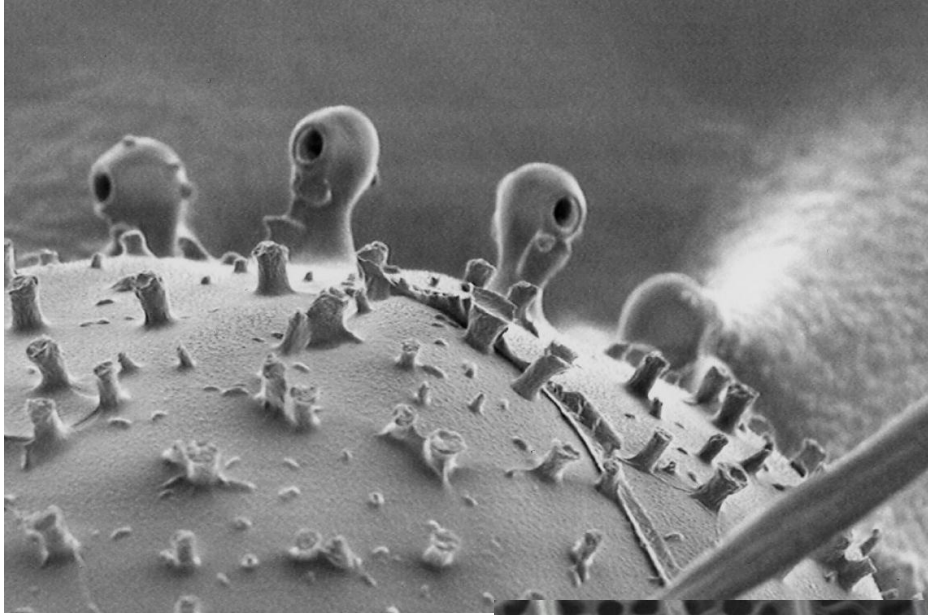
TM-1000

2005/05/12 11:00 L

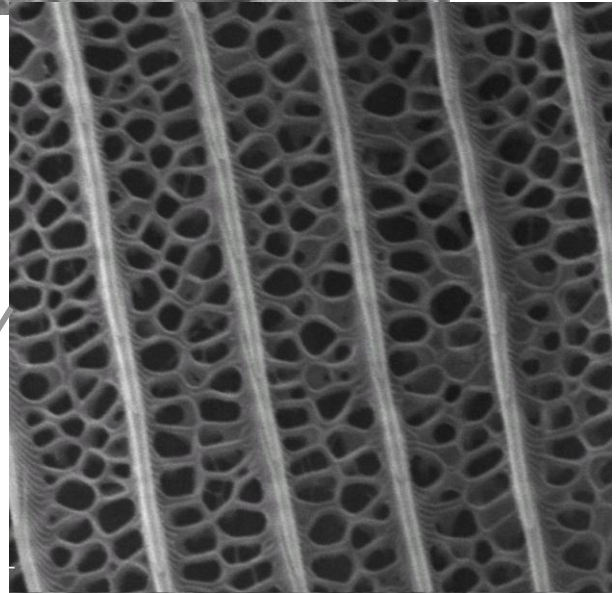
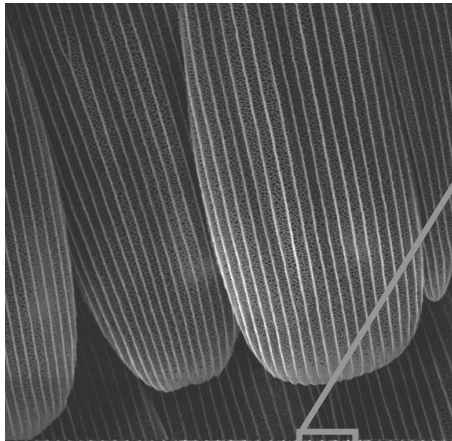
200 um

信州大学理学部生物科学科1年生（「生物学基礎実験」受講生），東城研究室

カメムシ^{もくこんちゅう}目^{たまご}昆虫の卵^{せんたん}の先端から空気を取り込む孔^{くうきとこ}（エアロパイル）^{あな}（ $\times 3000$ で観察^{かんさつ}）

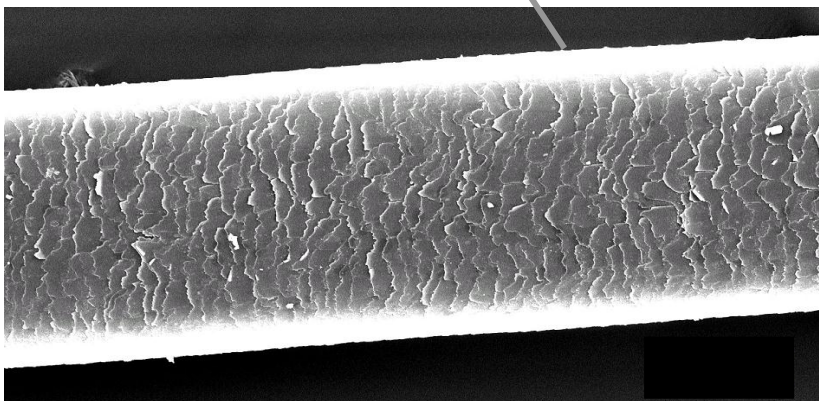


チヨウ
目昆虫・カ
ラスアゲハの
翅の鱗粉片
右の写真は
拡大図



($\text{約} \times 1000$ で観察)

($\text{約} \times 7500$ で観察)



ヒトの髪の毛

($\text{約} \times 500$ で観察)